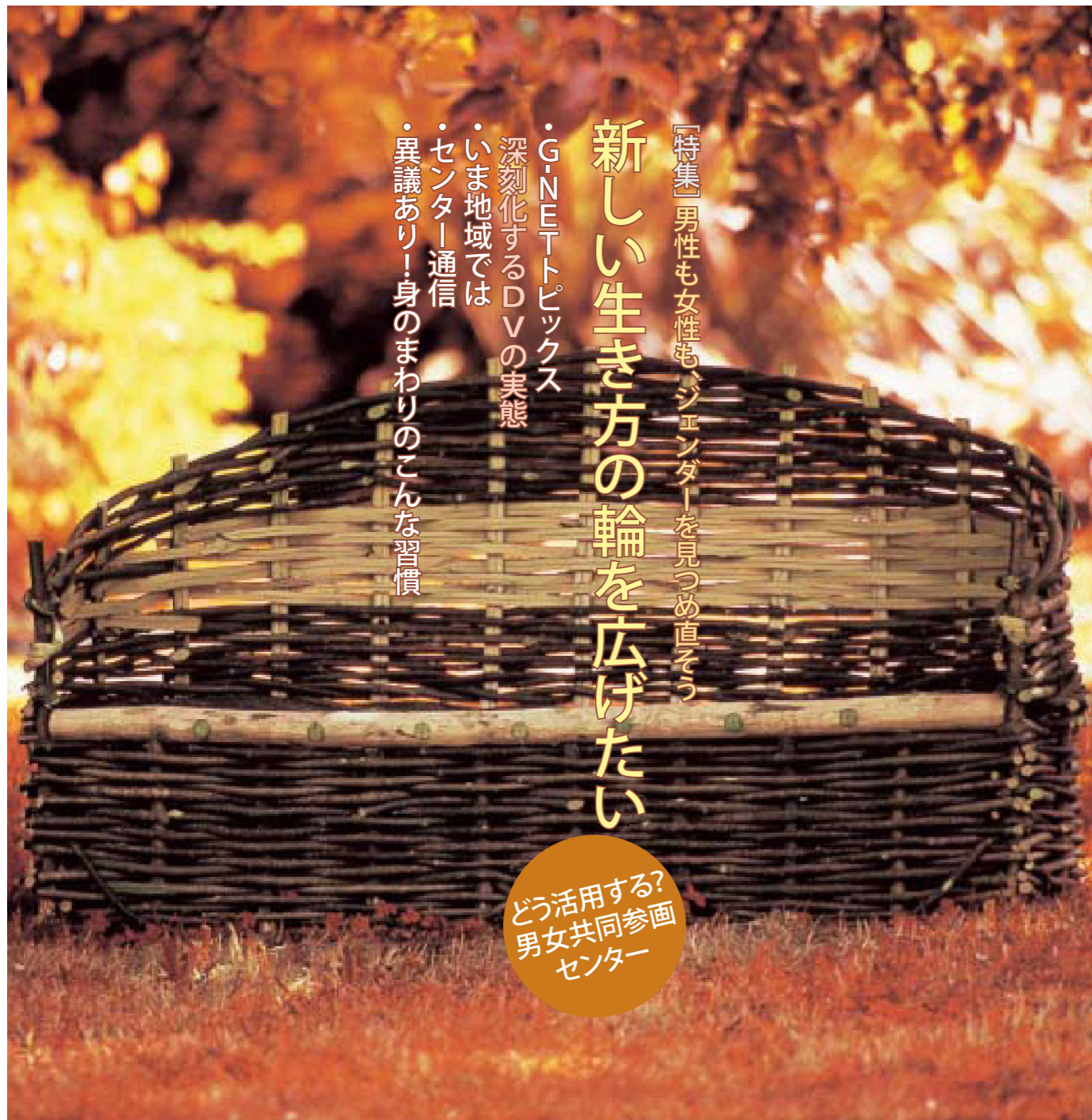


# 自分らしい生き方 見つけよう

# G-NETしが

滋賀県男女共同参画情報誌 VOL.1 2002

創刊号



【特集】男性も女性も、ジェンダーを見つめ直そう

## 新しい生き方の輪を広げたい

- ・G-NETトピックス
- ・深刻化するDVの実態
- ・いま地域では
- ・センター通信
- ・異議あり！身のまわりのこんな習慣

どう活用する？  
男女共同参画センター

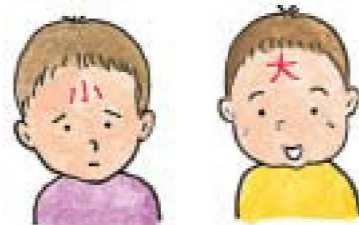
## みんなで語ろう ジェンダーの疑問

### 異議あり!

### 身のまわりのこんな習慣

男の子は大きく、女の子は小さく？

お宮参りの時、子供の額に文字を書く風習がありますけど、男の子なら「大」、女の子なら「小」と書くのはなぜ？ もうすぐ初孫が生まれます。女の子と分かっていて、生まれてすぐ差を付けられるのは嫌ですね。  
(彦根市・孫にも衣装)



お茶くみはやつぱり女の仕事なの？

職場で、自分が飲むお茶は自分でいれて、コップも洗っている男性でも、お客さんが来た時や会議



の時は「女の人、誰か…」と声をかけに行っている。他の雑用は男女を問わず若い順に声がかかるが、お茶くみになると、必ず「女性」の仕事になる。どうして？  
(湖東町・シヨムサン)

女性だって祭りの主役になりたい

祭りでは表舞台に出る人は男性ばかりで、女性はいつも裏方。でも女性の支えがないと成り立たない祭りがほとんどです。「けがれ意識」が無くならないと、女性が主役になるのは無理なんでしょうが、数少ない「女性が主役」の祭りをメディアでクローズアップするなどして、みんなの意識が少しでも変わればなあと思います。  
(甲賀町・お祭りサンバ)



男性でも駐車は苦手なんですけど

スーパーや



お店の駐車場に車を止める時、女性の方が優先して入りやすいスペースに入れてもらえることが多い。でも、男性だって駐車が苦手な人もいるだろうに…。  
(信楽町・運転下手男)

## EDITOR'S DIARY

編集後記



「G-NETしが」とは…「Gender・networkしが」の略。ジェンダー問題を見据えて男女共同参画のネットワークを広げていこうという思いをこめたものです。

■滋賀県立男女共同参画センター「G-NETしが」には、毎日多くの方が来館されます。その中で最近印象的だったのは、夏休みのハソコノ教室に家族連れで参加されたお父さん、子育て期のジェンダー学講座で講師の話に涙ぐまれたお母さん達。またリーダー向けワークショップの講座では、皆さんいきいきと取り組まれました。そんな皆さんとの出会いを大切にしていきたいと考えています。

■創刊号発行となった滋賀県男女共同参画情報誌「G-NETしが」。県民の皆さんの声の届く冊子にしていきたいと考えています。ご意見、ご感想をセンターまでお寄せください。

## G-NETしが

滋賀県男女共同参画情報誌 VOL.1 2002

発行日/平成14年12月1日 編集・発行/滋賀県立男女共同参画センター 企画・編集/(株)高速オフセット  
〒523-0891 滋賀県近江八幡市鷹飼町80-4 TEL0748-37-3751 FAX0748-37-5770